

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	改善すべき点	改善すべき点をふまえた今後の目標
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	0	0	0		法定の職員の定数は守られているが急な特別の支援が必要になった場合には足りていないように感じる。
	② 職員の配置数は適切であるか	4	0	0	0		法定の職員の定数は守られているが急な特別の支援が必要になった場合には足りていないように感じる。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	0	0	0		駐車場から建物内までスロープが設置され、段差もありません。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	0	0	0		毎日の職員打ち合わせの際に、提案、実施、経過、結果を報告しあっています。
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	0	0	0		デイ内に張り出し、意向を反映するにはどのようにしていけばいいかを考えられるようにしています。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	0	0	0		ホームページにて公開しています。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	0	4	0		児童通所施設の第三者評価は任意で、「可能な限り第三者による外部評価を導入して、事業運営の一層の改善を図る」とされていますので、今まで正式な審査を受けたことはなく、できる限り第三者のご意見を聞くという体制をとってきましたが残念ながら評価はおこなわれておりません。
⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	0	0	0		広く研修の場を提案しています。	
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	0	0	0		児童発達管理責任者が適切に行い、全職員に情報の提供や意見を取り入れています。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	0	0	0		決められた用紙に基づき行われています。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	0	0	0		偏ったものにならないように広く意見を出しながら行っています。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	0	0	4	0		障害特性上、偏ったものになりますが利用者様に寄り添った活動をするサービスです。保護者様にはご理解のもと、利用をいただいています。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	0	0	0		障害特性上、大きな時間や行動の変化を嫌われる方に利用していただいています。ただし、夏季休暇中のプール遊びの時は、着替えの時間や濡れた体をふいたり、濡れた衣服を干したりと生活に必要な動作を行い、将来少しでも力になればと考えています。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	0	0	0		遊びを通して少人数から集団へと思いますがなかなか難しいです。
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	0	0	0		今後も必ず行います。
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	0	0	4	0		送迎先の距離が担当者によって様々で行っていませんが、問題が発生した場合には行っていきます。
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	0	0	0		今後もおこなっていきます。
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	0	0	0		今後もおこなっていきます。
⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	0	4	0	0	地域交流の機会の提供が行えていないこと。	「地域交流の機会の提供」を適切に行う方法を考えていきます。	
関係機関や保護者との連携	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	0	0	0		今後もおこなっていきます。
	㉑ 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	4	0	0	0		今後もおこなっていきます。
	㉒ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	4	0	0		病院や医師などの医療機関のつながりは大変難しいため、保護者を通して行われていくと思う。
	㉓ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	0	0	4	0		全利用者様ではないが行えている。
㉔ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	0	0	0		相談支援事業所を通して行っている。	

チェック項目		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	改善すべき点	改善すべき点をふまえた今後の目標
関係機関や保護者との連携	⑫ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	0	0	4	0		機会を設けたいと思います。
	⑬ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	0	4	0		どの様にしたらいいかを模索します。
	⑭ (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	0	0	4	0		積極的に参加ができるようにします。
	⑮ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	0	0	0	すべての保護者様に理解が得られていないこと。	すべての保護者様に高い評価を得ることは難しい。できることは行っています。
	⑯ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	0	0	0		今後も行っています。
保護者への説明責任等	⑰ 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	0	0	0	すべての保護者様に理解が得られていないこと。	すべての保護者様に高い評価を得ることは難しい。できることは行っています。
	⑱ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	0	0	0		今後も行っています。
	⑲ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	0	4	0	開催できていないこと。	開催できる方法を模索します。
	⑳ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	0	0	0	すべての保護者様に理解が得られていないこと。	すべての保護者様に高い評価を得ることは難しい。できることは行っています。
	㉑ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	0	0	0	すべての保護者様に理解が得られていないこと。	すべての保護者様に高い評価を得ることは難しい。できることは行っています。
	㉒ 個人情報に十分注意しているか	4	0	0	0		気を引き締めて取り扱います。
	㉓ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	0	0	0	すべての保護者様に理解が得られていないこと。	すべての保護者様に高い評価を得ることは難しい。できることは行っています。
	㉔ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	0	4	0	おこなえていない。	どのようしたらいいかを模索します。
非常時の対応	㉕ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	0	0	0		保護者様への連絡方法を考え、実施する。
	㉖ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	0	0	0		今後も行っています。
	㉗ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	0	0	0		今後も行っています。
	㉘ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	0	0	0		今後も行っています。
	㉙ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	0	0	0	医師の指示を保護者から受けている。	医師等の医療機関との連携は大変難しい。保護者を通して安全な食事の時間を提供する。
	㉚ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	0	0	0		今後も行っています。
合計		128	8	36	0		